



よしひろむねゆきのはか
吉弘統幸墓

石垣西 吉弘神社

市指定有形文化財（建造物）

昭和 47 年 5 月 10 日指定

吉弘神社裏の叢林中にある墓地に、総高 185cm の板碑型の墓碑がある。これは慶長 5 年（1600）9 月の石垣原の合戦で戦死した大友方の武将吉弘統幸の墓と言われている。隣接して祭ってある石殿は、統幸の二男吉弘正久が仕えた細川氏が建立したもので、高さ 80cm の石垣積み基礎の上に建てられており、屋根の棟には細川氏の九曜紋と吉弘氏の家紋が刻まれている。

なお、墓地内にある高さ 141cm の墓碑には「∴もりせいさへもん、己万治二年亥正月十六日」（1659）の記銘があるが、統幸の墓には銘が無い。墓前に鎮座する吉弘神社は大正 11 年（1922）に創建され、近年改築されている。

（小玉 洋美）